

発行：飯山市議会

編集：市議会だより
編集委員会

〒389-2292
長野県飯山市大字飯山1110-1
電話：0269-62-3111
FAX：0269-62-0005

インターネットホームページアドレス
<http://www.city.iijama.nagano.jp/gikai/>
E-mail:gikai@city.iijama.nagano.jp

12月定例会概要

平成23年12月定例会は、11月28日から12月16日までの19日間の会期で行われました。

今定例会では、平成23年度一般会計補正予算(総額1932万1000円の減額)、特別会計・水道事業会計補正予算(2億3780万5000円の増額)の各予算案10件、条例改正案など6件の計16議案が市長から提出されました。

12月6日から8日の一般質問には14名の議員が登壇し、13日には総務文教・産業建設・福祉環境常任委員会において付託された議案について審議しました。

最終日16日には、提出された議案について、すべて原案のとおり可決されました。

陳情3件については、1件を採

択とし、2件を継続審査としました。議員提案の意見書1件については、全員一致で可決しました。

委員会審査

12月13日には、各常任委員会において審査が行われました。

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会に付託された議案は、平成23年度飯山市一般会計補正予算の関係部分、特別会計の補正予算案2件のあわせて3件、条例案3件の計6議案でした。

審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

陳情第5号「国土交通省告示

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会に付託された議案は、平成23年度飯山市一般会計補正予算の関係部分、特別会計の補正予算案3件、水道事業会計補正予算案1件、条例案1件、事件案2件の計8議案でした。

審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり可決すべきものと決

福祉環境常任委員会

福祉環境常任委員会に付託された議案は、平成23年度飯山市一般会計補正予算の関係部分、特別会計の補正予算案3件の計4議案でした。

審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

一般質問

12月6日、7日、8日には、14名の議員から市政に対する一般質問が行われました。

※次ページからの一般質問の内容は要約して掲載いたします。

子どもの医療費 窓口無料化について



竹井政志議員

【質問】飯山市の無料化は、いったん窓口で自己負担を支払い、2〜3ヶ月後に1レセプト当たり500円を差し引いた額が口座振り込みされる自動給付方式。窓口無料化を実施する場合、想定される課題は何か。

【答弁】窓口無料化した場合、国民健康保険の調整交付金が最高で15・7%減額されることも課題のひとつ。飯山市単独では難しいが市長会を通じて県へ働きかけていく。

生活保護について

【質問】政府は政策仕分けで無料で受けられる医療費へ一部負担導入を検討している。また、生活保護者の支給額の引き下げ、医療費削減などを示唆している。今後の飯山市の福祉行政にかかわる問題でもあり、市長の見解は。

【答弁】生活保護制度は国民が生きていくための基本的人権を守るためのセーフティーネット。国の制度として、しっかりと維持していただき市として引き続きそのように実施していきたい。



窓口無料化できないか

鮮明になったTPPについて

【質問】野田首相はTPP交渉への参加方針を表明している。国の形を変えてしまう大問題。今まで市長は行政として、反対の立場でいろいろな組織・団体と連携していくことが重要と答弁しているが、どのように連携してきたのか。

【答弁】JAの農政講演会、農政大会に参加。県会議員、国会議員、農業委員会長の皆さんと国に働きかけている。

庁内組織の連携と 意識改革について



山崎一郎議員

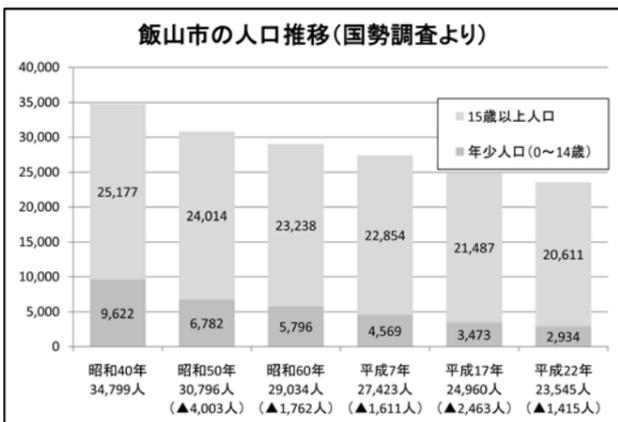
【質問】庁内の組織間で連携すれば解決出来ると思われる事例について、市民から指摘があった。行政組織は縦割り意識が強く、市民の目線になっていないと思われる点が現実にある。大型プロジェクトをかかえる現状で、指摘をどのように受け止めるか。

【答弁】大変大事な課題であると認識している。組織間の問題も重要なことだが、問題を解決していくのは担当職員であるので、職員から職員研修に力を入れたい。

移住・定住支援事業について

【質問】人口減顕著な状況を考えると、18年度よりスタートさせた、定住回帰支援住宅建設補助事業は重要な事業であったと思うが、成果の程はどうか。また、移住・定住支援住宅促進事業の現状はどうか。

【答弁】18年度から20年度まで実施した定住回帰支援事業では、住宅建設31戸、中古購入が5戸、アパート建設12棟80戸で、270人の移住があった。21年度から引き続き今年度まで実施している移住・定住



広域観光の推進について



渋川芳三議員

【質問】 推進のための組織設置の準備はどうか。

【答弁】 北信広域の市町村と妙高市、信濃町及び飯綱町の9市町村での連携を考えている。1月末までには組織を立ち上げる。

【質問】 事務局は飯山市へ置くのか。また、2次交通対策は。

【答弁】 当面の間は飯山市で事務局を持つ。2次交通の在り方も、組織の中で検討する。

◇北信総合病院の改築に伴う負担金について

【質問】 「病院運営委員会」の設置根拠、委員として検討内容は。

【答弁】 傘下の病院の適正な運営を図ることを目的に、長野県厚生連で規則を設けて設置している。委員は病院長の内申により厚生連が24名を委嘱している。

【質問】 飯山市の負担額約1億8400万円の積算はどうか。

【答弁】 病院の改築に80億円を要し、そのうち29億円を住民が利用している近隣の市町村で負担することとした。中野市が患者数割に加え、中野市の負担を行うこととなった。



現在の北信総合病院

【質問】 北信総合病院へのアクセスを良くするよう委員会に要望してほしい。

【答弁】 要望していく。

◇飯山市地域防災計画の改定状況について

【質問】 地域防災計画の点検と検証を行ったか。また、その結果は。

【答弁】 災害対策本部で反省事項をまとめたところ、避難所の在り方他2点の課題があった。防災計画に取り込んでいく。

3ヶ年実施計画について



水野晴光議員

【質問】 飯山城跡整備事業費が3ヶ年実施計画に計上されている。早期に着工を望む。

【答弁】 城山公園整備計画策定委員会を立ち上げ進めている。新幹線開業効果が生かされ街中観光拠点となるよう早期に進めていく。

【質問】 本町アーケード改修計画が示されている。管理不十分な部分や消灯されている所もある。今後の計画はどのように進めるのか。

【答弁】 資産は本町の物件で、改修する場合はアンケート調査や話し合いを重ね検討する。

【質問】 道路改修費が少額で亀裂、破損箇所が多い。増額しては。

【答弁】 現地調査をして悪い所から修理している。予算は増額する。

【質問】 ジャンプ台は、スモールヒルとミディアムヒルが整備され良くなった。ノーマルヒルの整備も行い小中高の選手育成を図っては。また以前までであった飯山の看板が消えた。今後の考えは。

【答弁】 県の協力でスポーツ財団の助成で完成した。ノーマルヒルは今の所考えていない。看板については



伐採の終わった千曲川

研究したい。

【質問】 千曲川防災については、立花の土砂搬出37万m³、戸狩狹窄部6万m³との説明があり心配だ。

【答弁】 下流部築堤、下流能力の増強で以前より安全となる。今後も河川事務所と話し合い防災に努める。

【質問】 原発事故により放射線量測定が余儀なくされている。経費の東京電力への請求は考えているか。

【答弁】 今までの経費は一般財源から支出。今後は国、県の状況で判断。

【質問】 メガソーラーの話があるが。

【答弁】 具体化すれば皆に報告する。

街中観光と

広域観光の取り組みを!!



渡邊吉晴議員

◇七福神めぐりについて

【質問】 七福神めぐりに訪れた観光客で、留守の寺があり参拝出来ず残念だったと聞いたが、留守でも参拝出来る様に考えるべきと思うが。また、布袋さんが当初から斑尾高原ホテルに祀られているが、参拝に訪れる者の身になって考えると、街中に祀るのが良いと思うが。

【答弁】 七福神めぐりについては各寺とも話し合い、看板等も作り直し、より良い方法を進めたい。また、布袋さんについては、斑尾高原ホテルでは他に祀ることに問題無いとのことだが、街中のどこに祀るかは関係者と検討して進めたい。

◇寺めぐり遊歩道について

【質問】 この遊歩道は、全国の遊歩道百選に選ばれたものであるが、民家の裏道を多く通るために景観が良くないとの声を聞くが、寺と寺の間が離れた所は表通りを通り、寺に上る様に考えるべきではと思うが。

【答弁】 アイディアを頂いたが、それも含め関係者と話し合い進めたい。

◇森林セラピーについて

【質問】 全国に先駆け発足した森林



寺めぐり遊歩道の整備を!!

セラピーだが、自然の中を歩き、弱者もストレスのたまった人もリフレッシュ出来ることの良いと思ったが、現在はその声も聞かなくなった。

【答弁】 森林セラピーは他のトレッキングや信越トレイル等と取り組む中で進めていきたい。

◇近隣市町村の取組みについて

【質問】 飯山駅と広域観光による妙高市や信濃町等の取組みは。

【答弁】 平成24年度中の課題として、9市町村の首長と広域観光も含める中で道路問題も合わせ、話し合いを持って進める。

古民家保存を国の新規就農支援事業と併せて



上松永林議員

【質問】 本市の地域資産である古民家の維持には公的補助が必要だ。

【答弁】 数を減らさないためには、現住、空き家、売却、いずれの場合も市が助成しなければならなくなってしまう。古民家に住む人に維持管理してもらおうのがよい。



古民家の保存を!!

【質問】 ふるさと納税、オーナー制度、古民家基金を考えるとどうか。

【答弁】 ふるさと納税は4分野の事業に限っている。オーナー制度は検討したが難しい。空き家バンク制度など、古民家は移住・定住施策として行っている。

【質問】 古民家は高橋まゆみ人形館の世界。街なか観光から周辺の古民家景観へ導入する接点となる。

【答弁】 人形館だけでなく、周辺地域から街なか観光に注力する。

【質問】 国の新規就農総合支援事業に併せて古民家保存と地域再生を。

【答弁】 制度の細部はまだ分からない。研究してみたいと思うが、一つの考え方として承る。

【質問】 現飯山高校跡への城南中学校の移転が、費用的に安いという理由だけで決めてよいのか。

【答弁】 現校舎を耐震化してもいずれば建て替える。そうすると30億円。市の財政を考えれば、県施設の有効活用も重要な方法だ。

【質問】 高校の統合計画では26、27年度は高校生と中学生が同じキャンパスで勉強することになるのでは。

【答弁】 県にはこの問題を伝えてある。これから話し合っていく。

【質問】 子どもたちの教育環境上、移転は通学距離、バス通学、地域との関わりなどの点で問題がある。

【答弁】 移転が決まった時点でどう進めていくか考えていきたい。

深圳市との学生交流を土台に 更なる友好関係の構築を



高山恒夫議員

◆市政課題について

【質問】 集落懇談会で出された課題についてどう対処するのか。

【答弁】 33集落（12月末）で開催した。引き続ききめ細かく実施する。人口減対策、農業後継者、介護福祉、教育、観光振興など様々な意見交換ができた。すぐ出来ることと中長期的な課題に整理して取り組む。課題解決に向けては職員の意識改革と組織改革も重要と考える。



集落単位での市政懇談会

【質問】 仮称飯山プラザの建設位置についての考えはどうか。

【答弁】 建設検討委員会から中間

答申があった。場所については3案併記だったが、各候補地の特徴や課題等が具体的に比較検討されている。総合的に判断し年度内に基本設計まで発注したい。

◆姉妹都市構想について

【質問】 中国深圳市への訪問団の目的と今後の友好進展はどうか。

【答弁】 深圳市外国語学校と第一中学校との学生交流から10周年の節目となり中国側から招聘を受けた。記念式典とともに深圳市政府や観光局とも交流ができた。今後民間交流も含め更なる友好発展に期待をしている。

◆結婚支援について

【質問】 婚活支援の「出会いの場創設事業」の取組み成果と課題はどうか。

【答弁】 市の男性の未婚率は全国平均より高い。出会いの場づくりには3年間様々なイベント事業への支援に取組んだ。参加状況では外からの女性は多いが地元男性の参加が少なかつた。人口減対策として結婚は重要。来年度は婚活を支援する責任者を決めて力を入れたい。

脳脊髄液減少症を理解し 公的支援を



小林初子議員

【質問】 脳脊髄液減少症は交通事故、スポーツ外傷、落下事故等、頭部や全身への強い衝撃によって脳脊髄液がもれ続け、頭痛・腰痛・しびれ・めまい・思考力低下等様々な症状が複合的に現れる。初期段階での対処（水分補給や安静）が重症化予防に繋がる。特に子どもは早期発見・治療が症状改善の鍵となるが、社会的認知度が低く見つけにくい事、外見ではわからない事、保険適用外である事等で周りには理解されにくく患者の苦しみは大きい。さらに一回の治療に30万円程かかり回数も一回とは限らないため、大きな自己負担が生じている。市として治療費助成への支援ができないか。

【答弁】 来年度に向けてどのような形で支援できるか検討したい。

◆成年後見制度について

【質問】 高齢者や障がい者など判断能力が不十分な方々を助ける制度である。例えば財産を管理したり様々なサービスの契約を結んだりする行為を家庭裁判所で選任された親族や司法書士、社会福祉士



モニターで神経の疲労度を測るNPO法人 きぼうのにじを視察

などの後見人が本人に代わって行い支援するものである。制度の必要性が高い割に利用率が低いのが市の現状と課題は。市民後見人の養成についてはどう考えるか。

◆心の健康対策について

【質問】 自殺・うつ病の予防には問診だけでなく検査でわかる心の物差しが必要と考えるが。

【答弁】 研究していきたい。

広域行政について



望月弘幸議員

【質問】 新幹線飯山駅が広域の玄関口として充分機能するように、近隣の自治体と連携した取り組みが必要であるが。

【答弁】 現在は岳北広域でごみ処理・し尿処理・消防等の事業を進めているが、市村の連携が必要であり、広域観光連携を協力にリーダーシップを取っていく。

【質問】 広域の消防の取り組みについて、県下として北信5消防の動きはどのように進んでいるのか。

【答弁】 広域消防の統合・合併は、財政や運営について困難であり、将来的に研究を進めていく。デジタル化は東北信一本で進めていく。

【質問】 中野市に民間法人が2施設目を建設中だが、地元施工・地元雇用・地元調達を推進すべきと思うが。

【答弁】 建設等、地元をとういうことに進めていく。

【質問】 北信病院再構築の事業が予定されているが、工事の指名等は地元業者に配慮をお願いしたい。また、飯山日赤の運営状況はどうか。

【答弁】 北信病院については地元事業者ということに要請していく。飯

学校教育と コミュニティセンター



石田克男議員

【質問】 飯山市には1学級1人の学校がある。人生の基礎を作る小学校生活の中で十分な経験ができていないのではないかと。一日も早く地域との懇話会を持つてもらいたい。

【答弁】 今後の小学校のあり方について、これから議論を進めていく場は必要と考えている。



常盤小学校運動会

◆住宅リフォーム支援事業について

【質問】 景気対策事業なので、景気が多少上向くまで続けてほしい。

【答弁】 引き続き延長して実施をしていく。

山日赤については、運営協議会を6市町村の首長、議会議員、飯水医師会長で構成し、年一度開催している。大事な基幹病院であり、その都度意見を申し上げていきたい。



飯山赤十字病院

【質問】 広域観光について、連携の体制作りが急務であるが、特に長野駅のようにならないように。飯山駅駐車場について、広域連携を考慮し、大型バス等の停車スペースには充分に配慮した計画になっているのか。

【答弁】 妙高市、信濃町、飯綱町を含めた9市町村と連携を取り、新幹線開業に間に合うように進める。

◆農集排水処理施設の公共処理施設へのつなぎ込みについて

【質問】 つなぎ込みについては、受益者にできるだけ丁寧な説明をしてほしい。また常盤第一の処理水を使用している皆さんとも十分な話し合いを持ってもらいたい。

【答弁】 受益者にはつなぎ込みの理解が得られるよう説明会を実施していく。常盤第一のEM菌は他の施設への利用も検討したい。

◆古い市営住宅の今後の課題について

【質問】 昭和30年代に建てられた市営住宅がかなりある。入居率はどれくらいか。また、古い住宅は今後どのような管理を考えているのか。

【答弁】 入居率は87%。古い住宅は計画的に壊していく。

◆iネット飯山インターネットサービスの通信速度について

【質問】 iネット飯山では最高速度が30メガだが、今後上げる予定はあるのか。

【答弁】 設備費用を勘案しながら、調査、研究をしていく。

まちづくりの方針について



小林喜美治議員

◇まちづくりの方針について

【質問】新幹線開業をむかえ飯山市全体を見渡した時、今後どのような方向でまちづくりが進むのか心配。また、本日の市民参加とは何か、どういったら市民が参加できるのか。

【答弁】平成26年度新幹線開業後の展望をにらんだ10ヵ年構想をしっかりと策定していく。飯山プラザについて、位置・規模等を今月中に決定したい。また、都市計画区域の拡充について、静間地籍の一



市民参加のまちづくりを!!

部が蓮地区に入るので、どのように整備していくのか、地域の皆さんとまちづくりを一緒に考えていきたい。市街地のまちづくりについてはデザイン会議で検討しているが、地区別の重点的な整備地域をどのように整備していくのか、地域の皆さんと協議しながら進めたい。

◇地域農業の現状と今後について

【質問】飯山市農業委員会が市長に農業施策を建議したことが報道されている。飯山市の基幹産業としての農業をどのように位置づけ、具体化しようとしているのか。

【答弁】基本的には経営体をつくり育成していくこと。飯山市の場合、集落営農という良いものがある。農地等についてもそういうところに集約し中山間地もしっかり守っていくことが大事。品目では米を基本としキノコは市場の維持、アスパラは生産量を上げるように取り組む。農業委員会、JAさん等の農業団体と連携して飯山市の農業再編に向けて来年度はしっかりと取り組む。

24年度は農業問題に 予算と人材投入を!!



佐藤正夫議員

【質問】農業の活力が低下しており、競争力・体質強化は待ったなし。今こそ農業再生が求められている。その事に取り組む組織整備の強化が最重要であり、人と資金の投入も必要だ。食と観光を含め考えた。毎年の国の施策が、ころころ変わわり良く分らない施策も有る。PPPも含めしっかりと情報収集をして提供して欲しい。

【答弁】24年は農業振興にしっかりと取り組む。「農業再生会議」の提言が有るので、既存組織の見直しを含め、JA等関係団体と協議を進めたい。農業者にも参加してもらい、地域毎に課題を洗い出して行きたい。事務局体制について市として予算付けをして対応する。「食」との連携を取り、後継者問題にも取り組んでいく。また国の施策にはどうかと思うものも有るが、ためになる施策はしっかりと取り入れて行きたい。

【質問】市の人口は毎年300人弱減少している。人口減の地方交付税への影響と、市財政にどの様な影響があるのか。たとえ人口減が



農業に元気を!!

進んでも、この地域の皆が住んで良かったと思える予算組みが必要だ。また予算の一部を各部長の裁量に任せたらどうか。

【答弁】人口減での交付税の減額は、国勢調査の基準で9200万円位になる。単純に割れば一人当たり6万5000円位だ。市にとって痛手である。社会減と自然減が約半々なので、新幹線開業をにらんで人口増対策を進め、将来を見通した予算編成をして行く。現状部長裁量の予算は難しいが、現場の力を発揮できる形を考えたい。

24年度予算編成について



渡辺美智子議員

◇予防接種について

【質問】子宮頸がん及び子どもの肺炎球菌、ヒブワクチンの3種ワクチンの実施状況と24年度継続実施についての見解を。

【答弁】子宮頸がんの接種対象者600余名中520余名接種で87%。小児肺炎球菌接種は90余名、ヒブワクチンは110余名。医師会の協力を得て順調に進んでいる。この3種ワクチンについて24年度国の補助は未定だが対象者が不利益にならないよう引き続き実施する。

【質問】来年度も引き続き実施できるのか。

【答弁】実施する。皆さんの同意が得られないままの廃止はしない。

◇介護保険について

【質問】来年度から税と社会保障の一体改革で社会保障給付に要する費用は消費税を主要な財源にするとして消費税率10%に引き上げるとしているがこれについての見解を。補正で3000万円が認知症対応グループホーム建設に予定されているが、規模、場所、時期は

【答弁】飯山市では高齢化が進み地域で支えあうのは厳しい状況。消費税はある程度の負担はやむを得ないが経済悪化の心配もある。認知症グループホームは奈良沢に18名規模で24年8月実施の予定。



グループホームの皆さんの刺繍

◇除雪について

【質問】雪おろしや雪処理に困っている世帯を対象に、市で臨時に作業員を雇用し要請に基づいて除雪作業をする制度が設けられないか。

【答弁】作業員雇用は理想だが要望に心えられない。今後住んでみさせん課で情報提供することも考える。

安心安全な 魅力ある市に



西條豊致議員

【質問】立ヶ花の狭窄部はすでに着工されており戸狩狭窄部については本年調査予定となっている。千曲川改修の実施方針を伺いたい。

【答弁】現在の千曲川の改修は平成18年7月の洪水の再度災害防止を目標に進めており、立ヶ花は60cmの水位低下を期待し、戸狩は27年度を目指し、川面地区下流から湯滝橋下流1.8kmを24年度から河道及び河床の本格的工事に入る。川面地区で90cmの低下を想定する。

【質問】新幹線駅前へのブナの移植試験とその実施の進捗状況は。

【答弁】8月に根切りを実施し、11月に20〜30年生のブナ4本を駅前へ移植し、約50本を仮植畑へ移植。

【質問】道路除雪計画は4年ごとに見直しが行われているかどうか。

【答弁】過去5年の実施状況をふまえ入札を行う。24年度が見直しの年であり道路状況により毎年一部見直しをする。現在81台で対応しており、朝7時までには終了する。オペレーターの研修指導を実施する。

の県及びセンターに対する取組は。

【答弁】再開阻止の木島地区の思いを受け知事に要請書を提出し、市長が直接知事と面会。ストックヤードの工場化を認める事なく公害防止協定の変更及び不備の改善を要請した。

【質問】長野電鉄の線路敷の無償譲渡を会社に働きかけその有効利用を地元と協議する必要があるか。

【答弁】道路用地等公共的な土地利用なら無償譲渡も検討するが、個人への譲渡は想定していないとのこと。今後地元と協議したい。



飯山堆肥センター内部視察

陳情審査 意見書

◇陳情第5号
国土交通省告示第15号の履行に関する陳情

《継続審査》

陳情者
社団法人 長野県建築士事務所協会
会長 新井 典夫

社団法人 長野県建築士事務所協会
飯水支部長 佐藤 克之

◇陳情第6号
最低制限価格の設定に関する陳情

《継続審査》

陳情者
社団法人 長野県建築士事務所協会
会長 新井 典夫

社団法人 長野県建築士事務所協会
飯水支部長 佐藤 克之



建設中の北陸新幹線新高岡駅

水市、小矢部市、砺波市、南砺市、飛騨市、高山市、白川村)で、越中・飛騨広域観光協議会を設立し、高岡市が事務局を務めている。東海北陸自動車道が開通したことより、名古屋圏から高山市を絡めて、高岡市まで誘客というスタンスで、高山地域にお願ひしてこの広域観光を進めたとのこと。高岡市には、あまり宿泊の効果が多くないということだが、高岡市がリーダーシップを発揮して、広域観光に取り組んでいるとのこと。
やはり、当地域も飯山市がリーダーシップを発揮して広域観光に取り組んでいく必要性を感じました。

◇陳情第7号
耐震診断・耐震改修に関する陳情

《採 択》

陳情者
社団法人 長野県建築士事務所協会
会長 新井 典夫

社団法人 長野県建築士事務所協会
飯水支部長 佐藤 克之

◇意見書第6号

環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉への拙速な参加表明に抗議し、国民への十分な説明を求める意見書
《左記のとおり原案可決》

野田首相は、さきで開催されたアジア太平洋経済協力(APEC)首脳会議において、環太平洋パートナーシップ(TPP)協定について、交渉参加に向けて関係国と協議に入ることとし、事実上の交渉参加を表明した。しかし、TPP協定への交渉参加については、与野党を問わず慎重な意見が多数出され、ま

た、地方議会においても反対や慎重な対応を求める意見書が相次いで可決されている。
当飯山市議会としてあらためてここに反対であることを表明するものである。
しかしながら、このような状況を無視して、APEC首脳会議において、拙速に交渉参加を表明したことに断固抗議するものである。
TPP協定については、農林水産分野のみならず国民生活のあらゆる分野に大きな影響を及ぼすことが予想されているにもかかわらず、国民への情報提供がほとんど行われていないばかりか、国内経済への影響に関する各省庁の試算が異なるなど政府内の足並みの乱れもあり、国民的議論を尽くしたとは言えない。

よつて、政府においては、TPP協定に関する十分な国民的議論が行われるよう、関係国との協議で得られた情報を速やかに明らかにするとともに、TPP協定に参加した場合のメリット、デメリット及び国益に関わる問題点を国民に分かりやすく説明することを強く要請する。

◎富山県南砺市

「そば」による地域振興で注目されている南砺市利賀地域(旧利賀村)を視察した。昭和27年利賀村の人口4538人であったが、豪雪地帯であったことや高度経済成長により家族そろつての離村が相次ぎ、昭和45年には人口1884人になつてしまった。

昭和60年代に入り、利賀村で長く厳しい冬期間の楽しみの一つとして、近隣の人たちがそば粉を持ち寄り、自分たちで打つたそばで酒を酌み交わす「そば



「そばの館」

会」をヒントにそば祭り実行委員会を立ち上げ、「雪国祭り・そば祭り」と銘打ち大小30余りの

雪像を村民総参加で作りに開催された。

その後、信州大学の氏原教授の指導を仰ぎながら、そばの郷づくりを進め、そばの源流を求めネパール・ツクチエ村との交流も始まり、「瞑想の郷」へと発展した。ハード建築で、



「そばの館」内部の視察

「そばの郷」と「瞑想の郷」を7億5000万円かけて建築しているが、産業の少ない利賀地域の就労の場ともなっている。
利賀地域の人口は9000人強である。広域合併したので、5万8000人いるが、今後の維持も大変だと感じた。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
※意見書については、関係機関へ送付しました。

視察報告

北陸新幹線対策特別委員会
および過疎・農業振興対策
特別委員会 合同管外視察

委員長 竹井 政志
渋川 芳二

平成23年11月15日～16日
富山県高岡市・南砺市

◎富山県高岡市

3年前にも(平成20年11月)高岡市を行政視察している。前回は「北陸新幹線工事の進捗状況と駅周辺整備の取り組み」であったが、今回は「新幹線開業に向けての広域観光について」行政視察をした。

高岡市の広域観光の取り組みは、北陸新幹線の終着駅が金沢市であることから危機感を持つて取り組んでいる。高岡市は、8市1村(氷見市、高岡市、射

編集後記

冬ともなると人々行き会う度に空模様の話となる。「今日も降ってるねえ」「もう雪いらねえや」といったため息交じりの会話が町中を飛び交う。溜まった雪片付けも毎日のこととなると体にも心にも疲れが溜まってくる。ちよつとしたことから転落事故などにもつながってしまう。

当市でも雪片付け中の事故は例年多く発生しており、防ぐことができたのではないかと思うと残念でならない。雪国生活に慣れているとはいえ、自分の体調・体力をしっかり見極め、除雪作業に取り組んでいたきたい。みんな元気に暖かい春を迎えたいものです。

(西條豊致)

議会だより編集委員会

委員長 小林喜美治
副委員長 渋川 芳二
委員 西條 豊致
水野 晴光
小林 初子
水野 英夫
久保田幸治